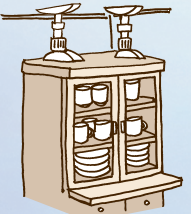


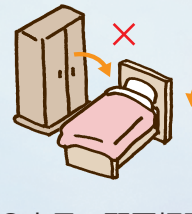
# 平時から地震に備える

被害を少しでも小さくするために  
できることをやっておこう。

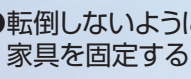
## 地震から身を守るために日頃から備える



- 高いところに物を置かない
- ガラスには飛散防止フィルムを貼る



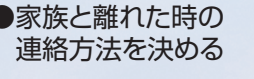
- ベッドの下にスリッパを置く



- 転倒しないように家具を固定する



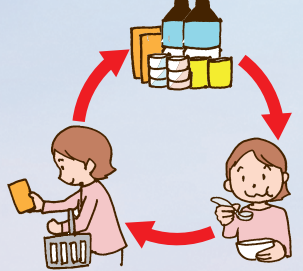
- 家具の配置場所を工夫し、家具はなるべく背の低いものにする
- 地震保険に加入しておく



- 家族と離れた時の連絡方法を決める



- 家を建てる時は耐震化や液状化対策を行う。
- 住宅の耐震診断や必要な補強を行う



- 日常利用しながら備蓄する(3～7日分)  
(水、食料、簡易トイレなど家族の状況に応じたもの)  
※オムツや離乳食、ペットに関するものも備蓄する



- 熱中症対策や防寒対策を行う



- (車中泊などに備えて)車のガソリンを満タンにしておく
- 消火器を準備する

## 津波から身を守るために日頃から備える



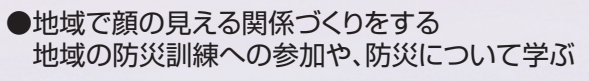
- 防災マップ(市防災サイト)で避難場所や高台の位置、避難経路を確認する



- すぐに避難できるよう非常持ち出し品を準備する(定期的に見直し、薬なども準備する)



- 津波の到達時間の目安を知る



- 地域で顔の見える関係づくりをする  
地域の防災訓練への参加や、防災について学ぶ

引用：「くまもとマイタイムラインガイドブック(地震・津波版)」  
熊本県知事公室危機管理防災課作成

## 普段からの心がけ 危険度と避難の場所やタイミングの確認

- ①居住する場所が浸水想定区域や土砂災害警戒区域などに当たるかどうか、防災マップ(市防災サイト)で、あらかじめ確認しておきましょう。
- ②地域の避難場所の確認や非常用持出袋などの準備を行いましょう。
- ③防災マップを参考に、避難のタイミングを考えるための「マイタイムラインシート」を作成し、自宅の目に付く場所に貼り出すなど、家族で確認を行いましょう。



防災マップ



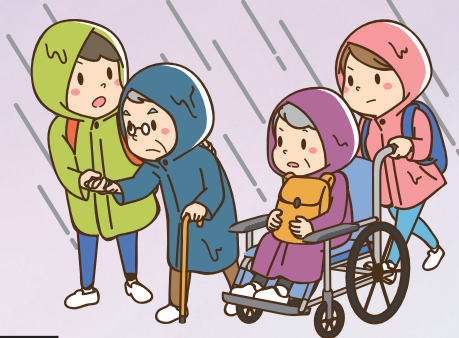
マイタイムラインシート

# 災害から命を守るため、知っておいてほしい備え

大雨や台風などによる洪水、大規模地震、それに伴う津波や土砂災害が発生した時、「自分の身は自分で守る」ための事前の備えをしておきましょう。

## 市からの避難情報に則した行動をお願いします。

災害が発生する恐れのある場合、市から警戒レベルに応じた避難情報を発令します。必要に応じて避難所に避難するなどの適切な行動をとりましょう。暗くなってからの避難は危険を伴います。できるだけ明るいうちに避難してください。



| 警戒レベル           | 避難情報など             | 避難行動など                                                      |
|-----------------|--------------------|-------------------------------------------------------------|
| 5               | <b>緊急安全確保</b>      | 何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況です。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。 |
| ～警戒レベル4までに必ず避難～ |                    |                                                             |
| 4               | <b>避難指示</b>        | 災害が想定されている区域では、避難をしてください。                                   |
| 3               | <b>高齢者等避難</b>      | 災害が想定されている区域では、高齢者以外の人も自ら避難の判断をしてください。                      |
| 2               | <b>大雨・洪水・高潮注意報</b> | 防災マップ(ハザードマップ)により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。           |
| 1               | <b>早期注意情報</b>      | 最新の防災気象情報などに留意するなど、災害への心構えを高めてください。                         |

すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。  
**警戒レベル5 緊急安全確保**の発令を待っては いけません。

**警戒レベル4 避難指示**  
で危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間がかかる高齢の人や障がいのある人などは**警戒レベル3 高齢者等避難**で危険な場所から避難しましょう。



# はちパスとは

災害発生時に避難所での「入退出」の届出や、「健康状態」、「必要な食事・支援物資」の報告をスマートフォンなどで行うことができる「はちパス」(八代市スマート避難所システム)の運用を令和6年度から開始しています。

このシステムでは、事前に登録した近親者などに自身の避難所入所情報を通知するほか、平常時には、本市が開催するイベントや講座等への申込み、受付も行うことができます。「八代市公式LINE」または「八代市ホームページ」から登録をお願いします。



## 利用方法

### 《災害時》

#### 避難所の受付

事前に登録した「はちパス」の「QRコード」を表示し、避難所の端末にかざすだけで受付完了。



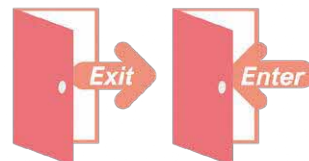
#### 入所状況通知

事前に登録した近親者などへ入所状況を自動でお知らせすることが可能。



#### 避難者の入退出

「QRコード」をかざすだけで、避難所の入退出が可能。



### 《平常時》

イベント・講座の参加申込  
イベントの「申込」を行うことができ、当日の受付も可能。



## はちパス 八代市スマート避難所システム



ホームページ



公式LINE



## やつしろポータル

Yatsushiro Portal



iPhone



Android

「やつしろポータル」は、市が提供するさまざまな情報やサービスへの入り口となる、スマートフォン向けのアプリです。防災などの情報もプッシュ通知で受け取れます。皆さんの暮らしをもっと便利に、もっと安心に。「やつしろポータル」を使ってみませんか。

問合せ 危機管理課 ☎33-4112

## 防災行政情報をお知らせするサービス

### スマートフォンを利用する



はい

#### ○防災アプリ「@InfoCanal」

市から避難情報が発令された際など、プッシュ通知でいち早く情報を受け取れます。その他にも、行政情報や火災情報をお知らせしています。



Android用



iOS用

#### ○Yahoo!防災速報アプリ

様々な防災情報を迅速にプッシュ通知し、早めの行動判断をサポートします。「防災タイムライン」で事前の備えや行動を確認できます。



Android用



iOS用

### 携帯電話を利用する



はい

#### ○登録制メール

登録されたメールに市の情報を配信します。QRコードを読み取るか、アドレスを直接入力し空メールを送信してください。



bousai.yatsushiro-city  
@raidens2.ktaiwork.jp

### 固定電話やFAXを利用する



はい

#### ○一斉架電サービス(電話・FAX)

登録された電話・FAXに防災情報を伝達します。  
固定・携帯電話：音声で情報を伝達 FAX：文字で情報を伝達

#### ○戸別受信機の貸出し(無料)

携帯電話や固定電話を所有していない人や操作ができない人に戸別受信機を貸し出します。

※一斉架電の利用届や戸別受信機の貸与申請書は危機管理課、各支所、出張所、コミュニティセンターに設置しています。

### 屋外拡声器



### 《屋外での情報配信》

#### ○屋外拡声器

市内に177カ所設置された拡声器から防災情報を放送します。拡声器には、蓄電池も搭載していますので、停電時にも稼働します。